

JMCC 通信 VOL.46

発行日/2024年 7月吉日 発行/日本医療介護協同組合 〒102-0093 東京都千代田区平河町一丁目7番20号 <https://jmcc.or.jp/>

世界の中の日本：外国人介護人材のこれから

「育成就労制度」を創設することを柱とする技能実習法、出入国管理・難民認定法などの改正法が14日、参議院本会議で可決、成立しました。

「労働力不足を担う人材の確保と育成」を目的に掲げたものの、果たしてこれで皆様の施設に優秀な外国人介護人材がたくさん入ってくるのでしょうか。今回は少し俯瞰して、世界の状況にも目を向けつつこの問題について考えてみたいと思います。

2022年に実施されたボストンコンサルティング社の調査では、オーストラリア、中国、インド、インドネシア、日本、シンガポールのアジア太平洋地域で今後急速に高齢化が進むにつれ、より多くの従業員が仕事をしながら家族を介護することになり、その数が2035年には1億人増加して合計12億人に達する見込みを示しました。この調査では、必要なサポートを受けられない場合、優秀な人材の流出が起こると企業にも損害を与えるため、2035年までにGDP総額が1,250億ドルから2,500億ドル減少する可能性があるかと予測しています。

つまり高齢化や労働力不足はもはや日本だけの問題ではありません。労働力の確保、介護人材の確保は、特にアジアでは今後各国が全力で対策を講じる必要があります。

もしご自身の施設が、いま人手不足でお悩みであれば、外国人介護人材の受け入れをいま始めることで、数年、数十年後に大きく施設の在り方が変わります。

具体的には

- 技能実習で外国人材を受け入れる
現在の制度では3年間施設にとどまり実習を行います。外国人材が働きやすい土壌と受け入れの道筋を私たち監理団体のサポートを受けつつ今から作ることができます。
 - 業務のマニュアルを作成
外国人が見てもわかりやすい介護のマニュアルは、日本人を採用しても必ず役立ちます。
 - SNSなどの発信
どの業界でも、一番信頼が大きく強いのは知り合いからの口コミです。スマホ1つで世界に発信できる世の中ですから、一緒に施設や日本で働くことを積極的に発信することで良い人材につなげていただき、大きな安心感の中で働けるメリットを提供できます。
- 外国人介護人材の採用に迷われている施設様、私たち日本医療介護協同組合が心をこめてサポートいたします。ご不明な点、ご相談は、本紙下部のQRコードからぜひお問い合わせください！



申請関連が目白押しです

7月以降、在留カードの期間更新、技能実習から特定技能への在留資格変更など、申請関連が目白押しです。ありがたいことに新規の面接のご希望もいただいています。監理団体・登録支援機関として、期限のある申請書類には気を遣いますが、1つ1つが施設で介護に従事されている外国人材の笑顔と安心のため、今日もせっせと書類をチェックしています。



【インドネシア】故郷の味に会いに

日本に技能実習や特定技能で来てくださる外国人のみなさまの元気の源は何でしょう。いろいろありますが、1つ大切なもの、故郷の味も大きいかもしれません。

日本に住む外国人もここ数年でかなり増えたので、たとえば高田馬場は「リトル・ミャンマー」と呼ばれ、ミャンマー食材のお店やレストランも多いことで有名です。

今回は送出国の方々に教えていただいた、小岩のインドネシアの食材屋兼レストランに行ってきました。一見普通の戸建て民家ですが、中に入ると2階はインドネシア食材や洗剤がぎっしり。1階で本格的なインドネシア料理をいただくこともできます。

店舗の中は他の施設や業種で働くインドネシア人もひっきりなしにやってきて、お互い母国語で話して情報交換したり、懐かしい食材を手にとって話が盛り上がりつつしていました。

異国で長く働く制度である「技能実習」「特定技能」の人材を受け入れる法人様は、こういった食材屋さんの情報にもアンテナを張って、みなさんに教えてあげると喜ばれるかもしれませんね。

圧巻の品ぞろえ！洗剤や石鹼もありました



ミャンマーから特定技能2名受入のための準備

2月に面接、内定をいただいたミャンマー特定技能の介護人材が、まもなく来日することになりました。JMCCは登録支援機関のライセンスも持っておりますので、特定技能の皆様のサポートもしっかりさせていただきます。

来日の際は成田空港での出迎え、役所への手続きや銀行口座の開設サポートなども行います。2名は既にミャンマー技能実習生として勤務している方と同じ寮に住むので、ミャンマーの4名が1つ屋根の下で共同生活が始まります。（1人1室ずつ個室をご用意いただいております）それに伴って事前に、空いている部屋の備品のチェック、部屋やキッチンの足りないものを確認してきました。

いつ来ても寮は整理整頓されて、しっかり手を入れていくれていることが伝わります。「困ったことがあったら、買い物とか、私たちが教えます」と心強い言葉をかけてくれた先輩のミャンマー技能実習生たち。いつの間にか、仕事でも日本の生活でも、すっかり頼れる先輩に成長していました。うれしいものです。



寮はいつも掃除が行き届いていてきれいです。

お問い合わせはこちらへ

東京都病院協会賛助会員
JMCC
Japan Medical & Care Cooperative

日本医療介護協同組合 <https://jmcc.or.jp/>
〒102-0093 東京都千代田区平河町一丁目7番20号
平河町辻田ビル7F
TEL 03-3221-7010

